



2025年4月、ビジネスデータサイエンス学部開設



フォトスポットで撮影する学生たち



関西大学が14番目の学部として新設したビジネスデータサイエンス学部の1期生396人が、4月2日、吹田みらいキャンパスに初登校した。

ビジネスデータサイエンスとは、ビジネスの発想でデータを利活用し、社会の問題解決に生かす学問。新入生たちは授業開始に備えてオリエンテーションを受講し、カリキュラムガイダンスやキャリア支援などの説明に熱心に耳を傾けていた。また、学舎エントランスホールのフォトスポット前で記念撮影を行ったり、オープンスペース(コモンズ)で新たな友人たちと談笑したりして楽しむ様子も見られた。

2025年度入学式を挙行。 新入生の集い・歓迎行事も開催



4月1日、2025年度関西大学入学式を千里山キャンパスで挙行し、約7,000人の新入生が新たな門出を迎えた。

また、3月30日には一人暮らしを始める新入生を対象に、学生同士の交流を促す「関西大学新入生歓迎の集い2025」も開催した。今年は特別企画として、本学が舞台の映画『今日の空が一番好き、とまだ言えない僕は』(4月25日公開)の主演・萩原利久さんがサプライズ登場し、大きな歓声が沸き起こった。

さらに、4月2～4日には、オリエンテーション実行委員会運営のもと、新入生歓迎オリエンテーションを開催し、各クラブ・サークルがブースを設けて新入生を勧誘。パフォーマンスも披露され、キャンパスは活気に満ちあふれた。



▲関西大学新入生歓迎の集い2025
▲新入生歓迎オリエンテーション



UNIVAS SSC認証を取得



関西大学は、一般社団法人大学スポーツ協会(UNIVAS)が制定する安全安心認証「UNIVAS Safety and Security Certification (UNIVAS SSC)」を取得した。本認証は、安全で安心な大学スポーツ活動の環境整備を目的とし、UNIVASが策定した「安全安心ガイドライン」の評価項目を満たす大学や競技団体に付与されるもの。認証取得により、スポーツ活動中の事故や不祥事が発生した際の迅速な対応や、原因調査、現状復帰にかかる費用に対する補償が自動付帯され、さらに学生が安心してスポーツに取り組める環境を整備する。

陸上競技部・前田さんが女子10000mV 重量挙げ部・竹林さんも個人選手権V

陸上競技部 4月25日、2025日本学生陸上競技個人選手権大会が神奈川県・レモンガスタジアム平塚で行われ、女子10000mで前田彩花さん(商学部3年次生)が33分10秒60で優勝した。7月にドイツで行われるワールドユニバーシティゲームズ(WUG)への派遣標準記録を突破し、日本代表に内定した。



重量挙げ部 5月16～18日、大阪府・タケダハムはぴきのコロセアムで開かれた、第71回全日本学生ウエイトリフティング個人選手権大会の、女子81kg級で竹林小夏さん(人間健康学部2年次生)が優勝。同45kg級で辻も香さん(法学部4年次生)が準優勝、池田さくらさん(文学部4年次生)が3位、同64kg級で秦萌々菜さん(文学部1年次生)が3位に入賞した。また男子89kg級で下坂尚也さん(法学部4年次生)が準優勝し、同部全体として実力と勢いを示す大会になった。

梅田キャンパスで体験型防災イベントを実施

阪神・淡路大震災から30年と、大阪・関西万博2025開催を機に、4月12日に「うめだ防災フェス in 関西大学梅田キャンパス」を開催した。

本イベントは、大阪梅田地区の住民・企業・自治体と関西大学が連携し、地域全体の防災意識向上とつながりの強化を目指すもの。当日は、うめだ南海トラフ研究プロジェクトにかかわる社会安全学部教員による「防災×ビジネス×まちづくり」のトークセッションや、阪神・淡路大震災に関する書籍刊行イベント等が展開され、体験型ブースには学生団体KANDAI DPEや関大万博部も参加。会場は約400人の来場者で賑わいを見せた。



▲トークセッション



▲AED講習



▲非常食を活用したレシピ(関大万博部)

